

令和5年度第1回健康づくり審議会 主な意見一覧

資料2-3

計画の記載内容に関する主なご意見を一覧としてまとめました。

No	審議会における主な意見	対応状況
1	大分県（「野菜の摂取量350g、塩分はマイナス3g、歩行数は普通のプラス1,500歩」）のような分かりやすいメッセージを打ち出すべきでは	【本文の趣旨に一致】 県民行動指標を活用して、引き続き県民へ広報を行います。
2	目標を100%としている指標で、99%だったから未達成のような評価方法は良くないのでは。	【意見を反映】 健康日本21（第3次）目標項目の判定方法を参考に評価方法を変更しました。 計画策定時と目標値の差の±5%の範囲の変動のものを「△」として評価します。 ただし、現状値と目標値が限りなく近かったものに関しては、現状値から相対的に5%以内の範囲であれば、変化なしと評価しています。
3	身体活動の増加について、目標値の方が低くなっている。	【意見を反映】 目標値を再設定しました。(P.47) (変更後目標値：40%)
4	ストレスがあったと感じている若年層の割合が増加していることや若年層の自殺者数が増加していることを踏まえ若年層のこころの健康について感染症の箇所にも記載するべきでは	【その他】 こころの健康づくりに関しては全般的なストレスの発散等の普及啓発が中心の取組であり、ご指摘いただいた災害時における自殺予防等に関しては、感染症対応基本計画や自殺対策計画、災害対応基本計画等で記載される事項となるため、本計画では具体的な取組等は記載せず、理念の記載にとどめます。
5	学校現場での若年層の精神的な安定につながる取組が必要なのは。	【その他】 学生向けのメンタルヘルスケアについての施策も実施していますが、全県的な実施ではないため計画には未記載としています。
6	食塩の摂取量について、食環境から整備するなど、ナッジの理論を取り入れて自然に健康になれる取組が必要では。	【今後の取組の参考】 食環境整備事業に関しては、本文素案（P.43）に記載のとおり、食育推進計画と連動を図りながら、取組を進めてまいります。
9	教育現場のストレスを少なくするような取組が必要	【意見を反映】 こころの健康づくりに関する県の主な施策(P.79)に教職員向けのメンタルヘルスケアを記載しました。
10	コロナの影響を考慮して計画策定を進めるべき。	【今後の取組の参考】 コロナ禍における生活様式の変化による健康状態への影響に関しては、今後、モニタリング指標等を活用しながら把握に努め、6年後の計画改定にも反映していきます。

No	審議会における主な意見	対応状況
11	過労死や過労自殺、労災での精神障害の認定数等の指標を入れるべきでは。	【意見を反映】 モニタリング指標に、精神障害の労災認定数を採用しました。
12	PDCAに沿った記載になっておらず、わかりにくい。	【意見を反映】 第6章前文(P.36)にPDCAサイクルの説明を追記し、各分野の記載を以下の順で記載することとします。 P：取組方針 D：主な推進施策 C：目標 なお、本計画の評価は6年後に実施することとします。
13	ライフコースアプローチについて触れるように。	【意見を反映】 第6章分野別取組の生活習慣病予防等の健康づくりの前文(P.38)に追記しました。
14	次期計画の改定の際に参考指標は評価するの か明記するべき	【意見を反映】 参考指標は、評価指標を補完するとともに、本計画に位置づけた施策の進捗状況や効果を把握し、今後の施策推進・評価に役立てるため、設定するもので、改定の際には評価は行いません。6年後も現状把握に努め、悪化した等の状況変化があれば、次期計画で再度目標設定するなどの対応を検討しています。 なお、指標の意味が伝わりやすいよう名称を「モニタリング指標」に変更します。 上記の旨を本文素案（P.37）に明記しました。
15	地域による格差がなくなるような工夫が必要	【本文の趣旨に一致】 県計画では、圏域別計画にて各地域の特徴把握に努めます。県計画を参考に各市町において、健康増進計画他関連計画の策定の参考にしていただくなど、各地域での取組を支援できればと考えています。
16	誤嚥性肺炎を繰り返す割合などを数値化し、 指標とすることはできないか。健康の延長線 上に健やかな死がある。	【今後の取組の参考】 提案いただいた指標に関しては、現時点では、把握が難しいため指標として設定することは困難と判断しました。今後の取組の参考とさせていただきます。
17	オーラルフレイルに対しては、対応歯科医療 機関数のみが参考指標となっているが、通い の場に歯科衛生士が出向き、オーラルフレ イルの話や糖尿病との関連性等の話をするこ とが、健康づくりにも繋がるため、ぜひ歯科衛 生士の参加も指標としていただくようお願い したい	【今後の取組の参考】 提案いただいた指標に関しては、現時点では、把握が難しいため指標として設定することは困難と判断しました。今後の取組の参考とさせていただきます。